
 きょうかいがっこうコーナー  2021年4月11日

ふっかつせつだい しゅじつ
復活節第2主日

ふくいん ヨハネ 20.19～31

みなさま：にゆうかくとしんきゆうおめでとうございます。げんきなすがたがめにうか
んできます。ざんねんながらきょうかいがっこうをはじめることができないので、せめて
ごミサにあずかってくださいね。またぎょうじがあつて、こられないときにはきょうか
いがっこうコーナをひらいたらうれしいです。

そのひ、すなわちしゅうのはじめのゆうがた、でしたちはユダヤじんをおそれて、じぶ
んたちのいるいえのとにかぎをかけていた。そこへ、イエスがきてまんなかたち「あ
なたがたにへいわがあるように」といわれた。てとわきばらとおみせになった。でし
たちは、しゅをみてよろこんだ。そこへ、イエスはかさねていわれた「あなたがたにへ
いわがあるように。ちちがわたしをおつかわしになったように、わたしもあなたがたを
つかわす。」そういつてから、かれらにいきをふきかけていわれた。「せいいいをうけな
さい。だれのつみでも、あなたがたがゆるせば、そのつみはゆるされる、だれのつみで
も、あなたがたがゆるさなければ、ゆるされないままのこる。」

12にんのひとりでデイデイモとよばれるトマスは、イエスがこられたとき、かれらと
いっしょにいなかった、そこで、ほかのでしたちが「わたしたちはしゅをみた」とい
うとトマスはいった。「あのかたのてにくぎのあとをみ、このゆびをくぎあとにいれな
ければ、またこのてをそのわきばらにいれてみなければ、わたしはけっしてしんじない。」
さて8かののち、でしたちはまたいえのなかにおり、トマスもいっしょにいた。とには
みなかぎがかけてあったのに、イエスがきてまんなかたち「あなたがたにへいわがあ
るように。」といわれた。それからトマスにいわれた。「あなたのゆびをここにあてて、
わたしのてをみなさい。また、あなたのをのぼし、わたしのわきばらにいれなさい。
しんじないものではなく、しんじるものになりなさい。トマスはこたえて「わたしのし
ゅ、わたしのかみよ」といった。イエスはトマスにいわれた。「わたしをみたからしん
じたのか。みないのにしんじるひとは、さいわいである。」(30と31せつ) はぶきま
す。

ふくいんをよんだら、でしたちのきもちがよくわかりますね。かれらは、かたくとにか
ぎをかけて、いえにひそんでいました、それはまさにふあんとおそれがあつて、とぎさ
れたかれらのこころのじょうたいをよくあらわします。そこへ、イエスキマがはいつて、
みんながびっくりしているので、まっさきに「あなたがたにへいわ」といいます。あな
たがたはこわがらなくても、だいじょうぶです、そして、てのきずまでみせてくださ
った。かれらはほんとうにイエスキマだとわかつて、およろこびでした。

8かたつてから、でしたちはいえのなかにおり、トマスもいっしょだった。

トマスはイエスさまがふっかつされたことをうたがっていた、しかしほんとはイエスさまにあいたかったでしょう。

そしてトマスに「あなたのゆびをここにあてて、わたしのてとあしをみなさい、信じないものではなくて、しんじるものになりなさい。」

そのときトマスは、もうことばがでないほどびっくりして、ただよろこびでいっぱい「わたしのしゅよ、わたしのかみよ」といいました。そのときトマスはイエスさまのことをしんじるようになりました。

イエスさまは、わたしたちによびかけています。まず「あなたたちにへいわがあるように」といわれます。おそれやふあん、さみしさやくるしみのなかにあっても、かならずイエスさまはわたしたちとともにいて「だいじょうぶですよ、おそれないで、あんしんして」とよりそってくださいます。

わたしたちは、どんなにかたくこころのとびらをとぎしていても、ふっかつされたイエスさまは、きょうもわたしたちのうちがわから、とびらのカギをあけてくださいます。そして「ぼく、わたしに「へいわがあるように」といってくださいます。

ぬりえ

トマスよ、あなたのゆびをここにあててください。



San Juan 20, 27-28